

南城市 社協だより



NANJO CITY

2019年7月号

No.82

一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市



はいさーい! 民生委員やいび〜ん!

全国一斉に民生委員・児童委員が組織的なPR活動をすることで、民生委員・児童委員(以下「民生委員」という。)の存在や活動を広く社会に周知するための活動週間(5/12~18)です。

今年度は、市内在住の瑞慶覧肇さん、新垣藤さん、嶺井区地域ミニデイサービスを新屋勉副市長、阿嘉広雄社協会長が一日民生委員として訪問。「こんにちはー民生委員です・・・。」と訪問すると、快く受け入れていただき、日頃の生活や元気の源などの話題や民生委員への感謝の言葉も対象者からいただき、日頃の民生委員活動の重要性を再確認した有意義な活動となりました。(市長・社協会長一日民生委員・児童委員～民生委員・児童委員活動強化週間～)



発行 社会福祉法人 南城市社会福祉協議会

住所: 〒901-1412 南城市佐敷字新里1870番地(南城市役所内)

☎ (098) 917-5692 (代表) 917-5697 (相談事業) / FAX 917-5694

Eメール info@nanjo-shakyo.com / URL: http://www.nanjo-shakyo.com

この社協だよりは、
赤い羽根共同募金の
配分金で作成されています

南城市社協
ケアプランセンター
☎098-946-1164

南城市社協
ヘルパーステーション
☎098-946-2745

南城市社協
大里いきいきデイサービスセンター
☎098-946-2256

南城市社協
知念デイサービスセンター ゆいゆい
☎098-948-7657

南城市社会福祉協議会 第8期役員決まる!

南城市社会福祉協議会では、これまでの「第7期 役員」が任期満了を迎えるにあたり、各関係機関等から推薦して頂いた皆様も含め、去る6月21日に開催した定時評議員会において第8期役員が選任されました。また、同日に開催した第2回理事会において、会長、副会長の選定が行われ、会長には阿嘉広雄理事、副会長には呉屋善永理事が再任されました。

市民の皆様、会員の皆様へ謹んでご報告させていただきます。

役員 第8期

【任期：令和元年6月21日～令和3年度定時評議員会終結の時まで】



会長 阿嘉広雄



副会長 呉屋善永

会長	阿 嘉 広 雄	学識経験者
副会長	呉 屋 善 永	学識経験者
理 事	照 屋 盛 宏	学識経験者
理 事	島 袋 朝 久	学識経験者
理 事	玉 城 正 光	学識経験者
理 事	国 吉 昌 実	南城市議会
理 事	金 城 文 雄	南城市老人クラブ連合会
理 事	熊 谷 美喜子	南城市女性会
理 事	潮 平 隆	南城市商工会
理 事	西 銘 宜 正	南城市教育委員会
理 事	具志堅 秀 雄	南城市民生委員児童委員連絡協議会
理 事	屋比久 輝 子	障がい者支援施設 つきしろ学園
理 事	城 間 みゆき	南城市福祉事務所
監 事	玉 城 敏 明	会計・経理経験者
監 事	前 川 清	社会福祉事業経験者

第7期評議員の方の一部辞任に伴い、去る6月7日(金) 評議員選任・解任委員会が開催されました。補充候補者として、評議員選任規程に基づき選出をし、評議員選任・解任委員会へ提案したところ下記の皆様が、後任として補充選任されました。

尚、任期は令和元年6月7日(評議員選任・解任委員会選任の日)～令和3年度定時評議員会終結の日までとなっています。

よろしくお願いします!

評議員	吉 田 恒 雄	佐敷地域区長会
評議員	新 里 善 和	知念地域区長会
評議員	金 城 道 年	玉城地域区長会
評議員	比 嘉 敏 和	大里地域区長会
評議員	小波津 純 子	玉城民生委員児童委員協議会
評議員	山 城 興 也	南城市青年連合会
評議員	平 良 政 秀	J Aおきなわ南城支店
評議員	大 城 辰 秀	南城市内小学校校長会
評議員	仲 里 康 治	学識経験者



社協会員募集

社協会員募集推進強化月間【令和元年7月1日～31日】

あなたの会費が地域福祉を支えています。

「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」の実現のため、みなさまのあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。



南城市社協 ♥ おもな事業



高齢者・障がい者のため



○声の広報配布事業 ○介護予防教室事業 ○地域活動支援センター
○地域ふれあいミニデイサービス ○高齢者筋力向上トレーニング事業

子供たち・ひとり親世帯のため



○子どもの居場所運営事業（貧困緊急対策事業）
○頑張る親子サポート事業 ○ファミリーサポートセンター事業

ボランティア活動・福祉教育のため



○福祉体験学習事業 ○ボランティアセンター事業
○地域福祉活動実践報告会 ○活動推進校指定事業

生活困窮者の支援と相談・援助



○福祉総合相談事業 ○生活福祉資金貸付事業
○金銭管理サポート事業 ○日常生活自立支援事業

その他、さまざまな福祉活動を行っています。

会員の種類	対 象	金 額
戸別会員	各世帯	一口 500 円
賛助会員	社協活動に賛同する個人	一口 1,000 円
団体会員	福祉関係機関・団体・地域団体等	一口 5,000 円
施設会員	通所施設	一口 5,000 円
	入所施設	一口 10,000 円
特別会員	法人会社・事業所・篤志家等	一口 5,000 円



社会福祉法人南城市社会福祉協議会

平成30年度 事業実績報告

平成30年度は、公的なサービスだけでは、十分に対応できない地域の様々な福祉課題を、地域住民の参加と各種関係機関と協働し、これまで以上に地域支援や個別支援に取り組むとともに、「地域支え合い」機能の構築を図り、第2次いきいき南城しあわせプランの将来像である「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」の実現に向け、「**コミュニティーソーシャルワーク事業の推進**」「**子供の貧困緊急対策事業の推進**」のほか3年に一度の「**第4回南城市社会福祉大会の開催**」等を重点目標に掲げ、次の事業に取り組みました。

◆ 会務の運営並びに連絡調整

- ・理事会（3回）
- ・評議員会（3回）
- ・監査の実施
- ・評議員選任・解任委員会
- ・社協会員募集（戸別7,183世帯、賛助483人
施設団体37施設、17団体、特別200口）
- ・民生委員児童委員合同研修会（参加者97人）
- ・職員研修会（2回）参加者合計53人
- ・受託事業職員研修会 参加者34人
- ・介護保険事業職員研修会 参加者23人

◆ 調査広報・啓発活動

- ・社協だよりの発行（6回）
- ・第4回南城市社会福祉大会の開催
特別功労者3名12団体、永年勤続功労者8名
優良地域福祉団体及び個人60名1団体
- ・調査啓発活動（各種福祉週間・月間の取組）



◆ 低所得者に関する支援事業並びに法外援護活動

- ・生活福祉資金貸付事業（相談178件 貸付3件）
- ・生活支援事業（生活支援チケット）（5世帯6人）
- ・法外援護（火災被害）弔慰金・見舞金支給1件

◆ 高齢者福祉に関する事業

- ・地域ふれあいミニデイサービス
（63カ所、1556回、延べ20,159人）
- ・高齢者筋力向上トレーニング
（5カ所、579回、延べ20,162人）
- ・N G P 65：各10回講座
（男塾8人、シニア健康塾前期11人・後期11人）
- ・介護支援ボランティアポイント制度
（388人、20,894ポイント）
- ・介護予防教室（135回、延べ2,044人）
- ・ミニデイスポレク大会（4地域、延べ697人）



◆ 母子父子福祉に関する事業

- ・頑張る親子サポート事業
（利用者7人、67時間）
- ・受験生チャレンジ事業
（利用者5人 協力塾3件）



◆ 児童福祉に関する事業

- ・ファミリーサポートセンター事業
（会員数460人 利用件数742件）
（スキルアップ研修会2回）
- ・子供の貧困緊急対策事業（子どもの居場所の運営）
ほっとハウスひまわり（利用者数延べ750人）
ほっとハウスがじゅまる（利用者数延べ552人）
キャリア形成（6回）ボランティア受入（延べ197人）



◆ 障がい者福祉に関する事業

- ・声の広報配付事業（利用者数10人）広報なんじょう
社協だより、市議会だより、アイアイのほっとタイム
協力：音訳サークルアイアイおおざと
- ・指定相談支援事業（特定123件、障害児27件）
- ・地域活動支援センターⅠ型
（相談支援事業219人、支援数3,381件）
- ・地域活動支援センター（利用者延べ5,186人）
- ・自殺対策緊急強化事業（相談実績43件）
- ・移動支援事業（延べ121人）
- ・第9回障がい者ふれあい交流会（参加者192人）



◆ ボランティアセンター事業

- ・ボランティア登録 (32 団体 707 人、個人 140 人)
- ・登録・コーディネート (相談 40 件、紹介 34 件)
- ・ボランティア情報紙発行 (4 回) Facebook (19 回)
- ・旧盆お掃除ボランティア (対象世帯 10 世帯)
(協力: 8 団体及び個人 参加総数 93 人)
- ・ボランティア活動推進校指定事業
(市内小中学校・保育園・子ども園 計 21 校)
- ・ボランティア活動推進校担当者連絡会 (2 回)
- ・市内小中学校総合学習に対する協力 (7 校、11 回)
- ・使用済み切手換金活動 (切手 13kg 8,310 円)
- ・福祉施設等に対する協力 (2 回)
- ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練
(民生委員、自主防災組織等ボランティア協力)
- ・実習・研修受入 (相談援助、市役所新採用職員)



◆ 共同募金運動 (共同募金委員会活動)

- ・赤い羽根共同募金運動 (募金説明会、事業所募金依頼 & 事業所まわり、街頭募金の実施)
- ・歳末たすけあい募金運動 (募金説明会、配分委員会、義援金の支給、預託物品の支給/お米、手づくり味噌)
- ・緊急災害募金運動 (7 月豪雨災害義援金 10 県、米原市竜巻災害義援金、大阪府北部地震義援金、北海道胆振東部地震災害義援金)
- ・24 時間テレビ 41「愛は地球を救う」街頭募金
市内 4 中学校、向陽高校が協力



◆ 福祉サービス推進支援事業

- ・金銭管理サポート事業 (利用者 6 人、支援 102 回)
- ・日常生活自立支援事業 (利用者 3 人、支援 30 回)
- ・福祉サービスに関する苦情解決 (第三者委員 4 人
各事業苦情受付窓口 6 人 苦情解決責任者 1 人)
- ・福祉用具の貸出 134 件 (車イス、歩行器、シャワーチェア、室内トイレ、ギャジベッド等)
(相談 27 件、福祉体験、福祉施設等貸出 20 件)
- ・なんじい子どもプロジェクト
との連携・協力



◆ 地域福祉ネットワーク事業

- ・地域コーディネーター配置 (5 人)
(年間活動 3,377 回 相談件数 96 件)
(地域支援ネットワーク会議 60 回)
- ・福祉総合相談事業
(一般 65 件 貸付 178 件 法律 47 件)
- ・地域支え合い支援事業 (要援護者 26 世帯、地域支援員 35 人、訪問・安否確認回数 1,643 回)
(支え合いポケットティッシュ配布 100 件)
(緊急キッド配置件数 10 件 延べ配置数 175 件)
- ・地域包括合同会議 (11 回)
- ・生活支援体制整備事業 (コーディネーター配置)
第 2 層協議体の開催 (各地域 5 回、青年連合会、合同協議体) (コアメンバー会議 8 回)
- ・フックン・シーちゃん地域福祉活動助成事業
(申込件数 16 団体、採択 16 団体)
- ・社会福祉関係機関・団体連絡会
(全体会、幹事会、地域福祉担当者会議)



◆ 災害に関する活動

- ・東日本大震災に関する支援活動
(福島県避難者のつどい沖縄じゃんがら会への協力)
- ・7 月豪雨災害に関する活動
(広島県呉市災害ボランティアセンターへ職員派遣)

◆ 障害者総合支援事業

- ・ヘルパーステーション (派遣/ 3,768 回)

◆ 特定旅客自動車運送事業

- ・通院等乗降介助、同行援護事業、移動支援事業
(延べ利用件数 752 回)

◆ 介護保険事業

- ・居宅介護支援事業 (ケアプランセンター)
- ・訪問介護事業 (ヘルパーステーション)
- ・通所介護事業 (知念デイサービスセンターゆいゆい)
(大里いきいきデイサービスセンター)

◆ 福祉センターの管理運営及び指定管理

- ・南城市知念社会福祉センター管理運営
- ・南城市老人福祉センター、南城市福祉センター、南城市総合保健福祉センター、南城市地域活動支援センターの指定管理

平成30年度 決算報告

事業活動計算書		(自)平成30年4月1日	(至)平成31年3月31日	(単位:円)
勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	5,418,600	5,434,500	△ 15,900
	寄附金収益	3,197,114	5,063,498	△ 1,866,384
	経常経費補助金収益	104,752,911	109,188,703	△ 4,435,792
	受託金収益	92,062,469	76,855,821	15,206,648
	事業収益	1,197,625	1,258,105	△ 60,480
	介護保険事業収益	110,099,780	112,989,007	△ 2,889,227
	障害福祉サービス等事業収益	36,274,230	30,503,830	5,770,400
	その他の収益	1,294,635	2,002,509	△ 707,874
	サービス活動収益計 (1)	354,297,364	343,295,973	11,001,391
	費用			
	人件費	278,102,919	270,658,521	7,444,398
	事業費	63,935,939	61,102,189	2,833,750
	事務費	11,653,405	9,947,493	1,705,912
	分担金費用	3,000	3,000	0
	助成金費用	3,304,475	3,412,329	△ 107,854
	負担金費用	381,064	386,064	△ 5,000
	基金組入額	200,159	267,839	△ 67,680
	減価償却費	13,866,576	13,055,380	811,196
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 6,849,131	△ 6,646,880	△ 202,251
	徴収不能額	0	30,000	△ 30,000
	サービス活動費用計 (2)	364,598,406	352,215,935	12,382,471
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△ 10,301,042	△ 8,919,962	△ 1,381,080
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	325,367	391,568	△ 66,201
	その他のサービス活動外収益	1,279,630	1,239,450	40,180
	サービス活動外収益計 (4)	1,604,997	1,631,018	△ 26,021
	費用			
	その他のサービス活動外費用	1,321,950	1,406,300	△ 84,350
特別増減の部	サービス活動外費用計 (5)	1,321,950	1,406,300	△ 84,350
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	283,047	224,718	58,329
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	△ 10,017,995	△ 8,695,244	△ 1,322,751
	収益			
	施設整備等補助金収益	0	1,546,160	△ 1,546,160
	固定資産受贈額	969,442	0	969,442
繰越活動増減差額の部	その他の特別収益	19,349	36,293	△ 16,944
	特別収益計 (8)	988,791	1,582,453	△ 593,662
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	4	△ 3
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,546,160	△ 1,546,160
	特別費用計 (9)	1	1,546,164	△ 1,546,163
繰越活動増減差額の部	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	988,790	36,289	952,501
	当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	△ 9,029,205	△ 8,658,955	△ 370,250
	前期繰越活動増減差額 (12)	122,671,904	119,960,598	2,711,306
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	113,642,699	111,301,643	2,341,056
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	基金取崩額 (15)	8,231,756	11,424,000	△ 3,192,244
	その他の積立金取崩額 (16)	3,181,000	0	3,181,000
	その他の積立金積立額 (17)	52,255	53,739	△ 1,484
	次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	125,003,200	122,671,904	2,331,296
	収益合計	490,975,812	477,894,042	13,081,770
	費用合計	365,972,612	355,222,138	10,750,474



詳細についてきましては、南城市社会福祉協議会事務局において閲覧することが出来ます。
お気軽にお声かけください。

資金収支計算書		(自)平成30年4月1日	(至)平成31年3月31日	(単位:円)
勘定科目		予算額	決算額	差異
事業活動による収支	収入			
	会費収入	5,366,000	5,418,600	△ 52,600
	寄附金収入	3,702,000	3,197,114	504,886
	経常経費補助金収入	107,123,000	104,752,911	2,370,089
	受託金収入	102,328,000	92,062,469	10,265,531
	事業収入	1,215,000	1,197,625	17,375
	介護保険事業収入	123,705,000	110,099,780	13,605,220
	障害福祉サービス等事業収入	38,969,000	36,274,230	2,694,770
	受取利息配当金収入	341,000	325,367	15,633
	その他の収入	2,620,000	2,574,265	45,735
	事業活動収入計 (1)	385,369,000	355,902,361	29,466,639
	支出			
	人件費支出	295,357,000	276,328,294	19,028,706
	事業費支出	75,719,000	63,935,939	11,783,061
	事務費支出	16,043,000	11,653,405	4,389,595
施設整備等による収支	分担金支出	3,000	3,000	0
	助成金支出	3,821,000	3,304,475	516,525
	負担金支出	387,000	381,064	5,936
	その他の支出	1,346,000	1,321,950	24,050
	事業活動支出計 (2)	392,676,000	356,928,127	35,747,873
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 7,307,000	△ 1,025,766	△ 6,281,234
	収入			
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	6,304,000	6,228,080	75,920
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,320,000	520,020	799,980
	施設整備等支出計 (5)	7,624,000	6,748,100	875,900
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 7,624,000	△ 6,748,100	△ 875,900
その他の活動による収支	収入			
	基金積立資産取崩収入	8,232,000	8,231,756	244
	積立資産取崩収入	3,181,000	3,181,000	0
	その他の活動による収入	5,686,000	5,685,800	200
	その他の活動収入計 (7)	17,099,000	17,098,556	444
	支出			
	基金積立資産支出	218,000	200,159	17,841
	積立資産支出	53,000	52,255	745
	その他の活動による支出	7,064,000	7,033,080	30,920
	その他の活動支出計 (8)	7,335,000	7,285,494	49,506
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	9,764,000	9,813,062	△ 49,062
	予備費支出 (10)	4,592,000	—	4,588,000
		△ 4,000		
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 9,755,000	2,039,196	△ 11,794,196
	前期末支払資金残高 (12)	9,755,000	55,563,526	△ 45,808,526
	当期末支払資金残高 (11)+(12)	0	57,602,722	△ 57,602,722
収入合計		412,223,000	428,564,443	△ 16,341,443
支出合計		412,223,000	370,961,721	41,261,279

貸借対照表		平成31年3月31日 現在				(単位:円)			
資産の部				負債の部					
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減		
流動資産	91,176,976	82,915,471	8,261,505	流動負債	44,508,971	36,630,618	7,878,353		
現金預金	59,523,041	46,947,527	12,575,514	事業未払金	7,079,989	3,807,234	3,272,755		
事業未収金	26,682,766	31,771,539	△ 5,088,773	その他の未払金	1,609,240	118,800	1,490,440		
未収補助金	3,990,999	3,202,421	788,578	1年以内返済予定リース債務	1,248,048	0	1,248,048		
前払費用	980,170	993,984	△ 13,814	未払費用	20,723,285	19,167,676	1,555,609		
固定資産	416,260,529	426,502,406	△ 10,241,877	預り金	35,294	80,737	△ 45,443		
基本財産	116,912,217	122,965,068	△ 6,052,851	職員預り金	4,126,446	4,177,498	△ 51,052		
土地	32,141,000	32,141,000	0	賞与引当金	9,686,669	9,278,673	407,996		
建物	80,771,217	86,824,068	△ 6,052,851	固定負債	125,234,392	119,414,940	5,819,452		
定期預金	4,000,000	4,000,000	0	リース債務	4,472,172	0	4,472,172		
その他の固定資産	299,348,312	303,537,338	△ 4,189,026	退職給付引当金	120,762,220	119,414,940	1,347,280		
建物	2,660,155	3,310,070	△ 649,915	負債の部合計	169,743,363	156,045,558	13,697,805		
構築物	128,340	268,340	△ 140,000	純資産の部					
機械及び装置	310,525	506,855	△ 196,330	基本金	4,000,000	4,000,000	0		
車輛運搬具	6,145,437	7,913,084	△ 1,767,647	基本金	4,000,000	4,000,000	0		
器具及び備品	7,231,307	4,456,531	2,774,776	基金	133,791,498	141,823,095	△ 8,031,597		
有形リース資産	5,720,220	0	5,720,220	地域福祉活動基金	32,753,575	32,753,575	0		
ソフトウェア	104,005	221,073	△ 117,068	財政調整基金	0	2,288,756	△ 2,288,756		
退職手当積立基金預け金	120,762,220	119,414,940	1,347,280	介護保険事業財政調整基金	101,037,923	106,780,764	△ 5,742,841		
地域福祉基金積立資産	32,753,575	32,753,575	0	国庫補助金等特別積立金	52,404,839	59,253,970	△ 6,849,131		
財政調整基金積立資産	0	2,288,756	△ 2,288,756	国庫補助金等特別積立金	52,404,839	59,253,970	△ 6,849,131		
介護保険事業財政調整基金積立資産	101,037,923	106,780,764	△ 5,742,841	その他の積立金	22,494,605	25,623,350	△ 3,128,745		
固定資産取得積立金積立資産	22,494,605	25,623,350	△ 3,128,745	固定資産取得積立金	22,494,605	25,623,350	△ 3,128,745		
				次期繰越活動増減差額	125,003,200	122,671,904	2,331,296		
				(うち当期活動増減差額)	△ 9,029,205	△ 8,658,955	△ 370,250		
				純資産の部合計	337,694,142	353,372,319	△ 15,678,177		
資産の部合計	507,437,505	509,417,877	△ 1,980,372	負債及び純資産の部合計	507,437,505	509,417,877	△ 1,980,372		

ボランティアセンター情報

ボランティア活動推進校 20校を指定

南城市社会福祉協議会は、市内の小中学校・保育園・こども園・幼稚園を対象に市内のボランティア活動の活性化を推進するボランティア活動推進校(園)の指定書交付式を行いました。

「ボランティア活動推進校」として指定し、幼いころから一貫した福祉教育をととして、子ども達が思いやりの心を育み「自分たちで考え行動する力を身につける」を目的に、



地域に根ざしたボランティア活動を展開していきます。



【中学校】

知念、久高小中、玉城、大里

【小学校】

佐敷、馬天、知念、玉城、百名
船越、大里南、大里北

【保育園】

知念あさひ、バンビ、輝咲
おひさま、むぎの子共同、おおざと

【認定こども園】

あおぞら、あおぞら第2

南城アラン マジックを披露



5月28日(火)島袋ミニデイにて南城アランこと知名区民生委員の屋我嗣俊さんによる「ふれあいマジックショー」が開催されました。



屋我さんのマジックショーはとても人気があり、各地域から依頼があるなか今回は島袋ミニデイ(比嘉久美民生委員)からの依頼があり快く引き受けてくれました。

利用者からは「どこにいったかね〜?」や「全然わからんさ〜」など目が点になり屋我さんの技にびっくりしていました。

マジックを見たあとは、脳波に良い影響があり認知症予防に効果的との事です。

今後も、依頼があったら「ぜひボランティアを引き受けますよ」との嬉しいお言葉をいただきました。



音訳サークルアイアイなんじょう ろうきん助成金決定



写真右から1番目（比嘉会長）

名称変更 2019年4月1日より

変更前：音訳サークルアイアイおおざと
変更後：音訳サークルアイアイなんじょう

市内でボランティア団体として活躍している音訳サークルアイアイなんじょうは「ろうきん・わしたシマづくり運動基金」の寄付贈呈先に決定され、4月19日沖縄県労働金庫本社で行われた贈呈式に参加しました。会長の比嘉菊枝さんからは「長年、地道な音訳活動を続けてきてこのたび助成金決定は大変嬉しく思います。助成金は今後の活動費に役立てたいと思います。ありがとうございました。」との声が聞けました。

今後さらに音訳ボランティア活動が活発になり、利用者への情報提供がますます迅速かつ要望に応えられるような活動になることを期待しています。

保育園児と交流

知念ミニデイに知念あさひ保育園4歳児14名が来所。笑顔で出迎えられた子ども達は、元気よく一人ひとり自己紹介！！

交流会では、「グーチョキパーで何つくろう」や「あたま・かた・ひざ・ポン」等の手遊び、肩もみをしました。レクでは三角ボードと輪投げを利用者と対決をし、とても盛り上がりました！最後に子ども達からコーヒーのフィルターで作ったあさがおのプレゼントがあり、利用者からは「子ども達の元気な声が聞けて私達も頑張ろうと思いました。ミニデイの日は毎日来てほしいさ～」と喜びの声が聞けました。



コーヒーのフィルターで作ったあさがお

でーじ、いいあんべー





ひろ子が
行く！

ふれあいミニデイ訪問記

雨がシトシト、じめじめとした生暖かい時季と言うと何を思い浮かべますか？普段と泣き声の違う愛犬、変だと思い外を見ると何かに向い威嚇。薄暗いなか近づくとなんとハブでした。

なぜ今？もう～忙しい朝に・・・しかし逃がしたくもないので格闘いたしました。

詳しい話はミニデイにて・・・笑

こんにちは花城です。さて今回のミニデイ訪問記は民生委員・児童委員の活動強化週間日に伴い、新屋副市長、同市社協阿嘉会長らが一日民生委員としてミニデイサービスを訪問され参加者とともに体操やゲームを体験した「一日民生委員」と詐欺まがいの訪問買取「押し買い」が流行！について紹介したいと思います。

注意



古着があれば
買取りますよ。



しかし目的は...



電話や訪問があればハッキリ断る！
どちらとも受け取れる「いいよ～」ではなく「いりません」と返事する。



お断りします

一日民生委員・児童委員の日

大里字嶺井区

棒体操で体をほぐし脳トレをかねて、
お好み返しゲームに挑戦！

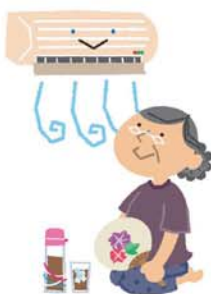


～高齢者が熱中症になりやすい3つの理由～

*年を重ねるにつれ、汗をかきにくくなり体温を下げるができなくなるため、体内に熱がこもりがちになる。

*気温に対して鈍感になり、暑さを自覚しにくくなり衣服の調節や冷房利用などによる体温調節が遅れがちになる。

*高齢者の体内水分量は若年者に比べて少ない上、のどの渇きを強く感じないため水分不足になる。



熱中症に気をつけよう！

ミニデイ中、熱中症を疑う症状が起こった時にも逸早く対応が出来るように各地域（公民館）にあれば助かります！



(保冷剤)



(氷)



(スポーツ飲料水)

／ 備えあれば憂いなし ／

◆ミニデイでは、警察署の協力も得ながら、最近横行している様々な「詐欺被害」等高齢者を狙った犯罪の情報や対処の仕方等も学ぶことができますよ～！



ご存知ですか？ わが街の民生委員さん



南城市には 84 名の民生委員・児童委員が厚生労働大臣からの委嘱を受け、各地域で活動しています。

民生委員さんの活動を知るには、本人に聞くのが一番ということで、玉城字屋嘉部区の比嘉克子さんにお聞きしました。



屋嘉部区担当
比嘉克子さん

Q 日頃はどんな活動をしていますか？

- ・地域住民の身近な相談相手、見守り役としての活動。
- ・学校や地域の行事等への参加。
- ・友愛訪問・高齢者の安否確認のための訪問又は電話連絡。

Q 「日頃から心がけていること」はありますか？

- ・住民や子育て中の保護者からの相談にあたっては、聞き役・支え役として、相談者に寄り添い、傾聴するように心がけ、ケースによっては行政や専門機関に繋いでいる。
- ・住民と接する場合は、相手の人格や尊厳を傷つけないよう、また、プライバシーを侵害しないよう配慮している。

Q 民生委員をやっていてよかったと思うこと、又は心温まるエピソードがあれば教えてください。

- ・これまで支援を必要とする方々との出会いを通して、自分自身が成長させられてきたこと。
- ・研修会・勉強会に参加出来たことで、多くの楽しい仲間が増えたこと。
- ・不登校児を抱え悩んでいる母親に寄り添い続けていたある日、訪問すると引きこもっていた児童がドアを開け、招き入れてくれた時の笑顔が嬉しかった。
- ・今回、地域の中堅者のグループが自主的に高齢者宅や困っている住民の方の清掃ボランティアを立ち上げてくれたことは、地域福祉活動が始まり、人と人の繋がりが地域力となって誰もが支え合う地域創りの一歩が始まります。



子どもの居場所

ほっとハウス「ひまわり」「がじゅまる」

子どもの居場所は遊び、学習支援、食事支援をととして楽しく安心して過ごすことができる場所です。

アクセサリ作り

プラスチックの板に絵を描き
オーブントースターで温め、
縮めて出来上がり



友達に
プレゼント
するの

うまく描ける
かなあ～



まだかなあ～

できた！



普段、小さな声でしか話さない子が出来上がったアクセサリをみて、思わず「ワーオ！」と大きな声をあげたので周りの皆も笑顔になりました。

遊び

何している
のかなあ



トランプは誰が
一番になるかなあ～



学習



学習支援員と勉強中



ボランティアの
大学生と

夕食の準備

手伝い
上手ね



ほっとハウス「ひまわり」

開催日:火・木・金

場 所:ひまわり児童館
佐敷新開

ほっとハウス「がじゅまる」

開催日:月・水・金

場 所:玉城当山公民館

*利用に際しては面談後決定します。

こころのこもった品を頂きました

ありがとうございます

寄贈者

- ・仲里さん(南風原町)
- ・仲田さん(那覇市)
- ・パーラー ON THE HILL
- ・新垣さん(大里)
- ・城間さん(大里)
- ・楽ワーク
- ・当山区
- ・匿名さん



介 護 予 防 教 室



地域のミニデイサービス（各公民館等）にお伺いして、
65 歳以上の方を対象に今年度も介護予防教室を開催しています♪♪
今年度は新たに2 種目増え、**尿失禁予防**と**音楽療法**が加わりました。
今回は、尿失禁予防について紹介したいと思います。

骨盤底筋体操・訓練で 尿漏れを改善しましょう！



琉球大学医学部
保健学科准教授
大湾 知子さん

いつも、楽しいひと時をお過ごしと存じます。

今回、御縁があり、南城市社会福祉協議会職員の皆さまの御尽力をいただき、尿失禁の予防として骨盤底筋体操・訓練を介護予防教室でご紹介させて頂くことになりました。

尿がもれることを尿失禁といいます。年をとると尿もれすることがあたりまえ！と思い、あきらめて病院へ受診する ことを恥ずかしがる方もおります。

実は、沖縄県における人間ドック検診を受けた若い成人女性の2 人に1 人が尿失禁で悩んでいることがわかりましたのでご紹介いたします。

骨盤底筋体操・訓練は、腹圧性尿失禁と切迫性尿失禁の タイプに改善がみられるようになります。

- ①**腹圧性尿失禁**は、咳やくしゃみで尿が漏れるタイプ。
- ②**切迫性尿失禁**は、おしっこをしたくなってトイレにたどり着くまでに、間に合わないで漏らすタイプです。3～4 カ月間継続して体操を行うと改善がみられます。骨盤底筋・訓練は、立った姿勢、座った姿勢、寝た姿勢でも、いつでも、場所によってはどこでもやれます。



講話では、骨盤底筋・訓練をして尿もれが改善した方の話題も提供します。実際に、どのように体操・訓練を行うのか、みなさんと一緒に楽しくやってみましょう！

南城市の皆さまとの出会いに感謝いたします。

腎泌尿器外科外来
尿失禁相談看護師・泌尿機能検査士
大湾 知子



問合せ先：南城市社会福祉協議会 ☎ 948-7659

【介護予防教室担当】 平良・幸地

サークルや模合メンバー等で受けてみたいと希望される方は、お電話下さい。

■ 静的ストレッチ ④ ～ふくらはぎ～

しょうへいの
ワンポイント
トレーニング



今回も「静的ストレッチについて」第4弾です。お家でゆっくりしながら簡単なストレッチを行い不調の出にくいカラダ作りをしましょう。

みなさんが普段立っている時に無意識に使っているふくらはぎですが、そのふくらはぎは下半身に流れた血液を心臓へ送り返すためのとても大切な筋肉です。

『**第二の心臓**』とも呼ばれていて代謝が改善する筋肉となっています。

また、柔軟性が低下すると脚がつったりしやすくなるのでストレッチを行って予防しましょう。



①壁や椅子に手をついてストレッチしたい方の脚を引き、踵が浮かない程度に前の脚の膝を曲げます。
30～60秒かけて行いましょう。



バリエーション

・ストレッチしている脚の膝を曲げてふくらはぎの深層部の筋のストレッチとなります。

※左記と同様に30～60秒かけて行いましょう。

※足裏などに痛みがある方は、ストレッチした時に痛みが増すようであれば中止して下さい。



～社協施設会員紹介～

障がい者支援施設 玉川園



所在地 南城市玉城字前川 665 番地 Tel098-948-1852 fax098-948-3974

自然豊かな環境で、快適な生活を



★知的障がいの程度が中度から重度の方と様々な活動を通して、心身の発達を促進し、生活能力の開発や社会への適応性を高められるよう支援を行っている施設です。

★豊かな自然に囲まれながら利用者、職員ともに伸び伸びと過ごしつつ、充実したスローライフを送っています。スタッフが花の植え替えや庭の掃除をしていると利用者の方々も自然と集まり手を貸してくれる、そんな家庭的な雰囲気が特徴です。

★定員 生活介護 50名 施設入所支援 50名
短期入所支援 4名



ご寄付ありがとうございました。



一般寄付	日付	寄付者ご芳名	金額(円)	住所・摘要
	4月24日	諸見里明を支援する会 八重瀬の会	150,000	児童福祉のために(指定寄付)
	6月7日	わらゆん健康倶楽部	5,000	児童福祉のために(指定寄付)
	6月25日	光南建設株式会社	500,000	宜野湾市宜野湾



香典返し	日付	寄付者ご芳名	金額(円)	住所	摘要
	6月4日	當眞光子様	100,000	南城市佐敷字伊原	故夫 嗣清様の香典返し
	6月13日	城間トミ子様	150,000	南城市大里字仲間(当間)	故夫 直太郎様の香典返し
	6月24日	高江洲順達様	50,000	南城市佐敷字津波古	故母 八重子様の香典返し

法律相談 一人で悩まずご相談を 相談料は無料です。

社会福祉協議会では、毎月2回、法律相談員(司法書士)による「法律相談」を実施しています。日常のちょっとしたお悩みや、法律全般に関する相談もお気軽にご相談下さい。

【相談日】

【場所】

- ★7月21日(日) 南城市庁舎東側 市社協事務所内
★8月1日(木) 〃 1階(相談室)
★8月15日(木) 〃 〃
★9月5日(木) 〃 〃

【要予約】 電話 917-5697

【相談時間】 午後2時～4時

【受付件数】 1日4件まで(1件30分)

※当日は社協窓口よりご案内いたします。

開設日は偶数月の第1・第3木曜日、奇数月は第1木曜日と第3日曜日になります。
祝日の際は変更になります。



上原 浩一氏



喜屋武 力氏



南 のぶ氏



座波 和弘氏



儀間 奨氏

『なんじい子どもプロジェクト』 制服・体育着リサイクルのお知らせ



南城市庁舎2階東フロアー(社会福祉協議会前)に市内中学校の制服・体育着リサイクルコーナーが出来ました。中学を卒業された先輩方から多くの制服・体育着が寄付されています。名前の刺繍は市民ボランティアの方々により既に取り除かれています。どなたでも利用可能です。「利用者名簿」にご記入の上、ご自由にお使いください!

また、ご寄付いただける方は洗濯を済ませ「ご寄付者名簿」に記入の上、衣装ラックにお掛けください。(名前の刺繍は当方で外します)

連絡先: 090-3797-9639 代表(出口)

我が家の 子育て

vol.82

Parenting of my home

今回の我が家の子育てに登場してくれたのは、幸喜さんのご一家です。

(南城市玉城字親慶原)



自慢の
ファミリー

募集中

※「我が家の子育て」コーナーでは登場してくれるファミリーを募集しています。子ども達のほのぼのしたエピソードを紹介してください。自薦他薦大いに結構です。まずはご一報ください。詳しくは事務局まで

電話
917-5692



奥様からご主人に一言

いつも感謝しています。家事も子供達の送迎も学校行事も積極的に参加してくれて、仕事に関しても協力してもらって教えてもらう事も沢山!! 感謝です!

Mama

ご主人から奥様に一言

沖縄に嫁いで知り合いも少ない中で家族のこと、地域のことを頑張ってくれていつも感謝しています。何事にも一生懸命な姿勢は尊敬しています。

Papa



Q&A

Q 子育ての役割分担は?

夫婦二人で協力し合って出来る事をしていますが、周りの皆に協力してもらいながら子育てをしてきました。おじいちゃん・おばあちゃんにも沢山協力してもらっています。今では長女、次女も三女の宿題を見てあげたり、学校の準備を手伝ったりしてくれます。

Q 子育てをしていて、一番印象に残っている出来事は?

印象に残っている事は沢山ありますが、三人姉妹が同じ失敗を2歳か3歳の頃にした事。それは、鼻の中に丸い物を入れて取れなくなり、お父さんがピンセットで上手に取ってくれた事です。最近は長女と次女は小学校高学年位から、お父さんお母さんが仕事で帰りが遅くなった時に夜ご飯を作ってくれていた時は疲れが吹っ飛びました。それを見てか三女が最近ホットプレートで卵焼きを作ってくれます。

Q 子育てで一番大事にしていることは?

感謝の気持ちを常に持って、人の気持ちが分かる人になってほしいと思って子育てしています。人の悪口は言わない、前向きに明るく元気に自分も楽しみながら日常を送れたらと思っています。

Q 我が子に願うことは?

明るく元気に目標に向かって頑張ってくれと願っています。

▽さて、毎年七月を社協会員募集推進強化月間として、会員加入をお願いしています。ご協力いただいた会費は地域の福祉活動を支える大切な財源となっています。ぜひ、趣旨にご賛同いただき社協会員にご加入をゆたさるべくとうにげーさびら。(よろしくお願ひします。)(大田)

編集後記

▽新しい元号「令和」がスタートとして、二ヶ月が経ちましたが聞きなれない言葉にピンとこなかった方も、すっかり馴染んできたところではないでしょうか?

南城市老人福祉センター(佐敷)

☎947-3030

南城市知念社会福祉センター

☎948-7659

南城市福祉センター(玉城)

☎948-3975

南城市総合保健福祉センター(大里)

☎946-9700

Universal Design



本誌はメディア・ユニバーサルデザイン・アドバイザー検定3級取得者の確認・校正作業を経て発刊しています。

UD FONT

広報誌「社協だより」はユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。